

歌壇

鈴木 芳明 選

特選

旅の宿老母ははの寢息はの傍に故郷の海と同じ星空

千駄木 伊藤恵津子

鴛鴦おしどりの泳ぐ北大池近く難病の夫つまに添う妻在り

千 石 菊地 正矩

すべり台やぶけし吾子の長ずぼんつきあてひとつできぬ哀しさ

本駒込 八木のぞみ

入選

異文化に異人同士のお互ひにぽい捨て難き異界の視点

湯 島 胡 興智

塀添いに高きシートに覆われて六十年見し景色消えゆく

向 丘 高野 伸子

キンキンと笑顔はじけて夏祭り揃いのシャツでかき氷売り

水 道 菅井 茂子

朝一番窓を開ければ佳き風が寝ぐせの髪をふわりと撫でる

本 郷 堺 公美

白足袋の老人背をぴんとして菊坂くんだり来ふつと目が合ふ

本駒込 唐木よし子

古き軒燕宿りて旅人に癒し与えし駅舎よ何処

千駄木 上杉紀世子

平成30年度 第2回 ぶんきょう歌壇・俳壇 作品発表

俳壇

佐怒賀 正美 選

特選

水馬^{みずすまし}宇宙の電波微弱かな

向丘 丸岡 正児

木下闇座したピエロが笛を吹く

小日向 内野 仙也

寝かしつけあきらめし我を救す夜風

本駒込 八木のぞみ

入選

「元気かい」昨日のごとく敗戦忌

春日 二村 吉光

じゃんけんに勝ちて一歩や水の秋

音羽 森田 幸子

打水に小さき足あとのこりけり

関口 大久保 博

本郷に残る髪床露涼し

千石 大石 坦

火の滝や大松明に那智の滝

千石 菊地 正矩

サングラスかけて私は異邦人

本郷 堺 公美

枇杷青き雨の中なる献花かな

小石川 中野千鶴子

灼くる風ざらつく肌と砂像の目

音羽 坪田 朋子